

いざというとき助け合うために！

自主防災組織の活動

自主防災組織とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚、連帯感に基づき、災害による被害を予防し、軽減するための活動を行う組織です。西宮市内にも200を超える数の自主防災組織があります。具体的にどんな活動をしているか紹介します。

平常時の活動

防災知識の普及・啓発

地域ぐるみで防災意識を高める（講習会、広報紙など）

⇒一人一人の正しい防災意識を育てる。

《啓発内容の例》

- ①災害への備え（家具転倒防止、備蓄など）
- ②災害時に取るべき行動
- ③避難の判断や避難所生活のこと



地域の災害危険（ハザード）の把握

災害危険箇所の把握（防災まち歩き）

⇒地域みんなで危険箇所や災害時に役立つものの場所を確認

《具体的な取り組み例》

- ①防災まち歩き 地域版防災マップの作成
- ②地区防災計画の作成



防災訓練の実施

災害時の活動に必要なスキルの習得

《防災訓練の例》

- ①情報収集・伝達訓練
- ②消火訓練
- ③救出・救護訓練
- ④避難誘導訓練
- ⑤給食・給水訓練
- ⑥避難所運営訓練
- ⑦体験イベント型訓練



災害時の活動

情報収集・伝達

- 地域内の被害状況の把握！
火災発生や負傷者の情報、避難行動要支援者の安否確認など
- 得た情報を各担当者や地域住民に伝達！
- デマやパニックを防ぐため、不確かな情報は流さない！



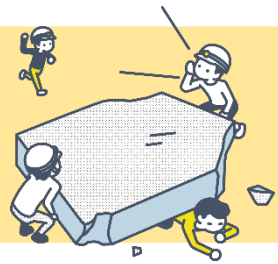
消火活動

- ガス漏れや電気火災への注意喚起の呼びかけ！
- 消火器やバケツリレー、消防ポンプなどで消火活動



救出・救護

- ジャッキやロープで負傷者を救出！
- 担架等で負傷者を安全地帯まで搬送！
- 負傷者に応急手当！



避難誘導

- 安全な避難ルートを周知！
- 負傷者や避難行動要支援者の避難を支援！



給食・給水

- 各家庭で最低7日分の備蓄をするように普段から啓発！
- 炊出しの実施！



大規模災害時には、住民みなさんの助け合いが必要不可欠です。
いざというときに、自分自身や大切な人をまもるためにも
日ごろから地域の防災訓練などに積極的に参加しておきましょう！

他にも防災情報がたくさん！
「防災に役立つチラシ集」



楽しく動画で防災を学ぼう！
「にしのみや防災チャンネル」

